

2023年10月30日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社小林電機様が SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)(保証協会保証付私募債)を発行

株式会社小林電機様(本社:函館市、社長:斉藤 数馬氏、資本金:1千万円)は、2023年10月31日に第1回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)」3千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1975年設立の電気設備工事設計・施工会社です。経営理念に掲げた「社員を豊かにし人間性を高めます」「強く必要とされ続けます」を実現するため、人を大切にする経営と、お客さまへの誠実な対応を心掛けています。

「会社を取り巻くすべての人々を豊かにし、社会に貢献すること」を事業の目的とし、今後も必要とされる会社を目指すとともに、将来に繋がる「人材育成」に取り組むことを方針としています。

また、2022年11月にはSDGs宣言を実施し、地域・社会への感謝と貢献を通じ、持続可能な社会の実現に向けた取組みを行っています。

「SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の学校等へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、学校等へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。